

令和元年度 心の健康・

文化フォーラム

どなたでも
ご参加いただけます
《要申込》

子どもの心を育み培う地域文化力を考える
— 臨床心理士と心の文化創造への期待と展望 —

令和元年

12月15日 日 10:15-17:00

受付開始 9:45

国立京都国際会館メインホール 京都府京都市左京区岩倉大鷲町422番地

主催/公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会
後援/文部科学省・京都府・京都府教育委員会・京都市・京都市教育委員会・
一般社団法人京都府臨床心理士会

午
前
の
部

10:15~12:15

開会挨拶：藤原 勝紀（公財 日本臨床心理士資格認定協会専務理事）

来賓挨拶：文部科学省 様 / 京都市 様

特別報告：「臨床心理士による心の復興支援活動の現場から」

／前田 潤（北海道臨床心理士会会長）

基調講演：「日本列島の自然と変動帯の文化」

／尾池 和夫 氏（京都造形芸術大学学長，元京都大学総長）

午
後
の
部

13:30~17:00 「子どもが豊かに生きるレジリエント・シティと心理臨床
— いつでも・どこでも・だれもが取り組む地域創生

基調提案：「心のレジリエンスが育つ環境」

／藤田 裕之 氏（レジリエント・シティ京都市統括監，元京都市副市長）

心理臨床報告：「子どもの生きる力をみつめる臨床心理士」

・熊本地震を通じた心理臨床経験から

「地域のニーズに応じた心のケア活動」／高原 朗子（福岡発達障害療育研究所所長）

・東日本大震災を通じた心理臨床経験から

「宮城県北部での緊急派遣スクールカウンセラー活動からみた子どもと学校」

／西嶋 雅樹（島根大学講師，元三重県教育委員会事務局臨床心理相談専門員）

指定討論：「ともに『こころ・いのち』を生きる心理臨床経験から」

討論者／竹村 洋子（竹村診療所臨床心理室長），山本 力（就実大学教授）

コーディネーター・ディスカッサント／

倉戸ヨシヤ（大阪市立大学名誉教授），瀧口 俊子（放送大学名誉教授）

講演者プロフィール

■ 基調講演 / おいけ かずお 尾池 和夫 氏



『日本列島の自然と 変動帯の文化』

1940年、東京で生まれ高知で育つ。

1963年、京都大学理学部地球物理学科卒業後、京都大学防災研究所助手、助教授。

1988年、同大学理学部教授。理学研究科長、副学長を歴任。

2003年12月から2008年9月まで、第24代京都大学総長を務める。

2009年から2013年3月まで、国際高等研究所所長を務める。

2008年から2018年3月まで、日本ジオパーク委員会委員長を務める。

2013年4月から、京都造形芸術大学学長に就任。

2018年4月から、静岡県公立大学法人理事長に就任。

● 主な著書

「世界の変動帯（分担）」、「日本列島の形成（分担）」、「活動期に入った地震列島」、「新版活動期に入った地震列島」、「日本列島の巨大地震」、「四季の地球科学－日本列島の時空を歩く」／岩波書店
「俳景－洛中洛外・地球科学と俳句の風景」、「続俳景－洛中洛外・地球科学と俳句の風景」、「俳景（三）－洛中洛外・地球科学と俳句の風景」、「急性心筋梗塞からの生還」／宝塚出版
「天地人－三才の世界」、「俳景（四）－洛中洛外・地球科学と俳句の風景」、「2038年南海トラフの巨大地震」、「あっ！地球が・・・漫画による宇宙の始まりから近未来の破局噴火まで」／マニユアルハウス
「アジアの変動帯（分担）」／海文堂
「中国の地震予知」／NHKブックス
「中国の地震・日本の地震」／東方書店
「中国的地震預報」／中国社会科学出版社
「図解雑学地震」／ナツメ社
「地震発生のしくみと予知」／古今書院
「インドネシアの旅－ジャワとバリの火山を訪ねて－」／吉井書店
「日本地震列島」／朝日文庫
「阪神・淡路大震災誌－1995年兵庫県南部地震（分担）」／朝日新聞社
「変動帯の文化－国立大学法人化の前後に－」／京都大学学術出版会
「日本のジオパーク－見る・食べる・学ぶ」／ナカニシヤ出版
句集に「大地」、「瓢鮎図」／角川書店 などがある。

● 受賞歴

2009年度学士会文化部門アカデミア賞受賞、2015年度京都市特別功労賞、
第35回京都府文化賞特別功労賞

講演者プロフィール

■ 基調提案 / 藤田 裕之 氏

ふじた ひろゆき



『心のレジリエンスが育つ環境』

1955年兵庫県生まれ。京都大学教育学部卒業後、京都市役所に勤務。教育委員会生涯学習部長、京都市右京区長、京都市副市長を歴任。2017年からレジリエント・シティ京都市統括監を務める。また、2019年7月から京都市国際交流会館館長を兼ねる。

心理臨床報告「子どもの生きる力をみつめる臨床心理士」 / 報告者プロフィール

● 熊本地震を通じた心理臨床経験から

『地域のニーズに応じた心のケア活動』 / 高原 朗子 氏

九州大学大学院博士（人間環境学）取得。1997年から2007年まで長崎大学助教授、2007年から2018年まで熊本大学准教授及び教授、現在、福岡発達障害療育研究所所長。2016年 熊本県臨床心理士会災害支援担当理事として熊本地震での心のケアに当たる。

● 東日本大震災を通じた心理臨床経験から

『宮城県北部での 緊急派遣スクールカウンセラー活動からみた子どもと学校』 / 西嶋 雅樹 氏

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。現在、島根大学教育学部講師。

● 指定討論

「ともに『こころ・いのち』を生きる心理臨床経験から」

討論者 / 竹村 洋子 氏（竹村診療所臨床心理室長）
山本 カ 氏（就実大学教授）

コーディネーター・ディスカッサント /

倉戸ヨシヤ 氏（大阪市立大学名誉教授）
瀧口 俊子 氏（放送大学名誉教授）

総合司会 / 鶴養 美昭（日本女子大学名誉教授・本協会理事）
高橋 靖恵（京都大学教授）

～開催趣旨～

創立30周年も過ぎ新たに展開する当協会は、1988年に創設、1990年に文部省（当時）認可財団、2013年には内閣府より公益財団法人に認定され、臨床心理士（心の専門家）の養成（指定大学院制）・認定（資格試験制）・資質向上（資格更新制）をメインに、「心の健康会議」をはじめ、国民、とくに子ども一人ひとりの安全・安心な心の健康生活に寄与するための社会的な諸事業・実践活動を精力的に行っています。

この長年の実績を踏まえて、とくに公益財団法人化を期して、2016年度から新たに「心の健康・文化フォーラム」を開催し、さらに多様な社会貢献分野との創造的な対話による積極的な地域社会展開を進めてきました。

今回は、臨床心理士の基底に流れる人と心の回復力・再生力・創造力への信頼を踏まえて、さらに積極的な子どもと人々の安全・安心で持続可能な地域文化力を備えるため、自然や都市と地域文化の創造的実現を図る専門的叡智との対話を深め、ユビキタス社会や人生百年時代の到来により遭遇する未知と不可避の課題に、いわゆる予防論を越えて困難から立ち上がり新たな地平に生きる心と人間の創生に寄与することを願って企画しました。

【参加資格】

特に問いません。心の健康問題や様々な分野での臨床心理士の活動に関心をお持ちの一般の方々の参加を歓迎します。

【参加料】

一般の方：無料 / 臨床心理士：1,000円（当日、会場にて申し受けます）

【申込方法】

必ず事前に、ハガキ(片道で結構です)にて、■氏名、■住所、■電話番号を明記の上、令和元年11月20日(水)[当日消印有効]までにお申込みください。

なお、臨床心理士有資格者の方は、必ず臨床心理士登録番号を明記してください。

お申込みが定員を超える場合は、抽選となります。 [定員1,800名程度]

参加可否については、令和元年11月30日(土)までに当協会よりハガキにてお知らせいたします。

※臨床心理士有資格者の方は、教育・研修委員会規程別項第2条(1)に基づき2ポイントが取得できます。

【申込先・問い合わせ先】

(公財) 日本臨床心理士資格認定協会 心の健康・文化フォーラム係
〒113-0034 東京都文京区湯島1-10-5 湯島D&Aビル3階

TEL ; 03-3817-0020 / FAX ; 03-3817-5858

★会場までのアクセス

J R京都駅から地下鉄烏丸線『国際会館行』で20分。「国際会館」下車、地下連絡通路を徒歩でおおよそ5分。詳しくは国立京都国際会館公式ホームページよりご確認ください。

<https://www.icckkyoto.or.jp/visitor/access/>